

「関東ブロックにおける社会資本整備重点計画」に対する御意見

公表用様式

氏 名	所 属
朝香 博	東京商工会議所 地域振興部長

■ご意見の内容(1/2)

1. 災害対策について

○首都直下地震などの被害軽減に向けて、ハード面の防災・減災対策を加速させていくことが求められる。加えて、計画の実効性を高めるために平時からの訓練やBCP策定、備蓄の促進などのソフト面の対策にも注力していく必要がある。

2. 戦略的インフラマネジメントの構築について

○オリンピックの前にインフラ整備をしっかりとっておかないといけない。関東ブロックでこの5年間で長寿命化計画を確実に進めていく必要がある。

3. 加速するインフラ老朽化について

○「インフラ老朽化に対する国民不安の高まり」を加えるべきである。

4. 「対流型首都圏」の構築について

○今後の社会資本整備事業は、現状の人口や年齢構成を前提にするのではなく、現状において想定されている急激な人口減少、少子化、高齢化と、地域的な偏在の加速等を踏まえた将来の人口規模や年齢構成を前提にすべきである。

○「コンパクト+ネットワーク」の考え方に沿って国土づくりを進めるためには、各地域を交通・通信等のネットワークでつなぐだけでなく、国と地方公共団体との連携、地方公共団体間の連携、行政と民間との連携をさらに強化していく視点が重要。

「関東ブロックにおける社会資本整備重点計画」に対する御意見

公表用様式

氏 名	所 属
朝香 博	東京商工会議所 地域振興部長

■ご意見の内容(2／2)

5. 国際競争力について

○東京をはじめ我が国の国際競争力は相対的に低下している。本計画の計画期間でありオリンピック・パラリンピックが開催される2020年度までに、「大都市圏における国際競争力の強化」に記載されている社会資本整備事業を着実に推進し、東京をはじめとした大都市圏の国際競争力を強化していく必要がある。

6. 担い手の確保について

○団塊世代の大量離職を控える中で、将来にわたる社会資本の品質確保と適切な維持管理を持続的に行うためには、中長期的な視点にたった人材確保・育成対策の強化が不可欠。